

第5回 OKB アグリビジネス助成金贈呈式（大垣共立銀行本店）



中:3F 長尾侑耶君 右:土屋頭取様

卒業生ダルモマイケル君が、第4回アグリビジネス助成事業として成果発表



平成29年度に引き続き2年連続でOKBアグリビジネス助成金を頂きました。昨年度は、堂上蜂屋柿の新たな活用方法を研究し、柿渋にして美濃和紙パロルにする研究を行いました。パロルはフィリピンのランタンでクリスマス飾りに利用されています。この製作ワークショップを地域の外国籍の子供達や地域住民の方々に作ってもらい、美濃加茂市中山道会館で12月のクリスマスのイルミネーションイベントとして利用し、美濃加茂市の地域活性化に結び付けることができました。2年目も卒業生のダルモマイケル君（名古屋市立大学1回生）が8月に名古屋市でワークショップを開くなど継続して活動しています。この美濃和紙パロルは、フィリピンなど海外でのアグリビジネスにつなげたいと考えています。

平成30年度は、「新たな柿渋商品の開発～しぶもんによる高校生ブランド JKS（ジエクス）、世界へ～」というテーマで柿渋商品を開発しています。7月には「柿渋入りの廃油石鹸」を開発し、美濃加茂市障がい者支援施設ひまわりの家で施設関係者の方々と一緒に製造し、10月27日の美濃加茂市福祉会館で開催される福祉フェアで販売します。又、10月13日に柿渋染体験ワークショップを計画し、柿渋の需要を引き上げる活動を行っています。